



令和8年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年5月15日

上場会社名 SRSホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8163 URL <https://srsholdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 重里 政彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営戦略本部長 (氏名) 夏井 克典 TEL 06-7222-3101
 定時株主総会開催予定日 令和8年6月25日 配当支払開始予定日 令和8年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 令和8年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年3月期の連結業績（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|-------|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 8年3月期 | 76,421 | 13.3 | 3,051 | 13.9 | 2,994 | 17.9 | 1,694 | 83.1 |
| 7年3月期 | 67,478 | 12.0 | 2,678 | 24.2 | 2,539 | 17.4 | 925 | △48.5 |

(注) 包括利益 8年3月期 1,727百万円 (47.7%) 7年3月期 1,169百万円 (△44.4%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|-------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 8年3月期 | 40.98 | 36.82 | 9.9 | 6.4 | 4.0 |
| 7年3月期 | 22.39 | 20.65 | 5.7 | 6.2 | 4.0 |

(参考) 持分法投資損益 8年3月期 ー百万円 7年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 8年3月期 | 47,145 | 18,441 | 37.8 | 431.37 |
| 7年3月期 | 45,944 | 17,021 | 35.9 | 398.89 |

(参考) 自己資本 8年3月期 17,839百万円 7年3月期 16,494百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 8年3月期 | 4,871 | △2,759 | △1,397 | 13,287 |
| 7年3月期 | 3,677 | △10,460 | 6,978 | 12,567 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当率 (連結) |
|-----------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 7年3月期 | ー | 0.00 | ー | 7.50 | 7.50 | 311 | 33.5 | 1.9 |
| 8年3月期 | ー | 0.00 | ー | 10.00 | 10.00 | 414 | 24.4 | 2.4 |
| 9年3月期(予想) | ー | 0.00 | ー | 10.00 | 10.00 | | 23.0 | |

3. 令和9年3月期の連結業績予想（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 通期 | 83,000 | 8.6 | 3,200 | 4.9 | 3,000 | 0.2 | 1,800 | 6.2 |

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社すし弁慶

(注) 詳細は、添付資料P.15「4. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|-------|-------------|-------|-------------|
| 8年3月期 | 41,470,184株 | 7年3月期 | 41,470,184株 |
| 8年3月期 | 116,058株 | 7年3月期 | 119,043株 |
| 8年3月期 | 41,352,466株 | 7年3月期 | 41,351,141株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 令和8年3月期の個別業績 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 8年3月期 | 25,247 | 7.3 | 1,129 | 96.6 | 717 | △43.5 | 661 | 172.3 |
| 7年3月期 | 23,520 | 3.4 | 574 | △14.9 | 1,270 | 41.4 | 242 | △70.1 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|-------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 8年3月期 | 15.99 | 14.36 |
| 7年3月期 | 5.87 | 5.42 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 | |
| 8年3月期 | 40,487 | 16,217 | 16,221 | 15,911 | 40.1 | 392.17 | 384.68 | |
| 7年3月期 | 40,026 | 16,217 | 15,911 | 15,907 | 39.7 | 392.17 | 384.68 | |

(参考) 自己資本 8年3月期 16,217百万円 7年3月期 15,907百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 4 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 5 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 5 |
| 2. 企業集団の状況 | 6 |
| 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 6 |
| 4. 連結財務諸表及び主な注記 | 7 |
| (1) 連結貸借対照表 | 7 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 9 |
| 連結損益計算書 | 9 |
| 連結包括利益計算書 | 10 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 11 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 13 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 15 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記) | 15 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 15 |
| (セグメント情報等の注記) | 15 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①連結業績について

(単位：百万円)

| | 令和7年3月期 | | | 令和8年3月期 | | |
|---------------------|---------|--------------|--------------|---------|--------------|--------------|
| | 実績 | 対前年同期 増減額 | 対前年同期 増減率 | 実績 | 対前年同期 増減額 | 対前年同期 増減率 |
| 売上高 | 67,478 | 7,249 | 12.0% | 76,421 | 8,943 | 13.3% |
| 営業利益 | 2,678 | 521 | 24.2% | 3,051 | 372 | 13.9% |
| 経常利益 | 2,539 | 376 | 17.4% | 2,994 | 454 | 17.9% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 925 | △872 | △48.5% | 1,694 | 768 | 83.1% |

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安などの影響により原材料価格の上昇や、人手不足による物流費・建築費・人件費の増加、不安定な国際情勢の影響や地政学的リスクの高まり、長引く物価上昇に伴う消費者マインドの下振れリスクの高まりなど、依然として厳しい状況が継続しております。外食需要としては、大阪・関西万博の開催効果も含むインバウンド需要の拡大といった要因により堅調に推移しているものの、実質賃金の伸びが弱い傾向や景気の先行きへの不安などから消費者の節約志向が高まっています。

このような状況のもと、当社グループは持続的な企業価値向上を目指して令和8年3月期を初年度とした5カ年の新中期経営計画「SRS VISION 2030」を令和7年5月9日に発表しました。この中期経営計画では「既存事業の飛躍的な発展と新たな収益基盤の確立による和食チェーングループ圧倒的No.1の実現」を基本方針とし、「“和食さと”のナショナルブランド化」、「“にぎり長次郎”“うまい鮭勘”を中心としたグルメ寿司チェーン圧倒的No.1の実現」、「第3、第4の収益の柱となる事業の確立」、「売上高1,000億円超を支えるグループ機能の強化とサステナブル経営の推進」の4つを重点戦略としています。これらの戦略の一環として、鳥取県と島根県でグルメ寿司業態「回転すし北海道」等を6店舗展開する「株式会社すし弁慶」を子会社化したことに加え、「うまい鮭勘」2店舗および「にぎり長次郎」1店舗を新規出店し、グルメ寿司事業の店舗網拡大を着実に推進しております。

当社グループでは、各事業におけるメニュー施策による商品力強化や価格改定の効果により既存店売上が増加したことに加え、前連結会計年度及び当連結会計年度に実施したM&Aによる増収効果や新規開店の寄与もあり、売上高は前年を上回りました。米価格をはじめとした原材料価格の上昇や人件費等のコスト増加要因があったものの、増収効果によりこれらを吸収し、営業利益および経常利益は前年を上回る結果となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式の見直しによる資本効率の向上とキャッシュ・フローの改善を図るため、保有している投資有価証券の売却を実施し、特別利益として538百万円を計上した一方、店舗の固定資産や連結子会社である株式会社NISののれんの減損損失を特別損失として612百万円計上したものの、前年を上回る結果となりました。

主要な業態ごとの具体的な取り組みや概況については、次のとおりです。

(和食さと)

和食さと業態では、「“和食さと”のナショナルブランド化」を推進し、令和7年6月から12月にかけて岡山県に3店舗、令和8年1月に愛知県に1店舗を出店いたしました。既存店においても8店舗の改装を実施し、「岸田堂店（大阪府東大阪市）」では半個室タイプの席を増設するなど、「食事を通じた団らん」の充実を推進しました。商品施策としては、「さとしゃぶ」や「さと式焼肉」の食べ放題コースにおいて、「かに食べ放題」、「ごちそう牛タン食べ放題」、「牡蠣食べ放題」などの高付加価値商品を販売し売上高拡大につなげました。以上の結果、売上高は29,138百万円（前年同期比104.4%）となりました。

(にぎり長次郎)

にぎり長次郎業態では、商品施策として旬のネタを使った「長次郎と巡る・冬のひとさら」、「長次郎と巡る・春のひとさら」フェアを実施し、節分の「丸かぶり寿司」、ひなまつりの「ちらし寿司」などの季節商品を販売しました。年末年始はテイクアウト商品の販売に注力し、令和8年1月のモバイルオーダーの受注金額は過去最高となりました。また、既存店比約2倍の「大型いけす」や、にぎり長次郎で初の「特急レーン」を備えた新型店舗「和歌山平井店（和歌山県和歌山市）」を令和8年3月にオープンしました。また、当連結会計年度に1店舗の改装を実施しました。以上の結果、売上高は14,841百万円（前年同期比105.8%）となりました。

(家族亭)

家族亭業態では、年末年始に「本ずわいがに」を使用した天ぷらメニューを販売したほか、2月には「九州&沖縄紀行」フェア、3月には「桜海老とはまぐり」フェアを開催し、高付加価値商品の販売を通じて客単価向上につなげました。また、「家族亭 福袋」の販売や、家族亭公式アプリ導入3周年を記念した「春の大感謝祭」キャンペーンの実施など、アプリ、LINE、SNS等を活用した販売促進にも取り組みました。また、当連結会計年度に5店舗の改装を実施しました。以上の結果、売上高は5,575百万円（前年同期比110.2%）となりました。

(アミノ寿司業態)

うまい鮎勘業態では、商品施策として「晩春の候」、「早春の候」、「春を先取り」フェアを開催し、旬のネタを期間限定で提供したほか、節分の「恵方巻」、ひなまつり限定の「ひなにぎり」、「ひなちらし」などの季節商品を販売しました。また、令和8年1月に「大崎古川店（宮城県大崎市）」、令和8年3月に群馬県初進出となる「前橋天川店（群馬県前橋市）」をオープンし、「まぐろ解体ショー」の実施などを通じて、来店動機の創出に取り組みました。また、当連結会計年度に2店舗の改装を実施しました。以上の結果、売上高は6,793百万円となりました。

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績に関する記載を省略しております。

[当社グループ 業態別店舗数]

| | | 前連結会計 年度末 | M&Aによる 増減 | 出店実績 | 閉店実績 | 当連結会計 年度末 | 当連結 会計年度 出店計画 |
|--------------|----------------|--------------|--------------|---------|---------|--------------|---------------------|
| レストラン店舗数（国内） | | 594 (71) | 6 (-) | 22 (1) | 8 (2) | 614 (70) | 36 |
| 和食ファミレス | 和食さと | 198 (-) | - (-) | 4 (-) | 1 (-) | 201 (-) | 5 |
| グルメ寿司 | にぎり長次郎・CHOJIRO | 72 (-) | - (-) | 1 (-) | - (-) | 73 (-) | 4 |
| | アミノ寿司業態（※1） | 32 (-) | - (-) | 2 (-) | 1 (-) | 33 (-) | 2 |
| | 回転すし北海道・すし弁慶 | - (-) | 6 (-) | - (-) | - (-) | 6 (-) | - |
| そば・うどん | 家族亭（※2） | 59 (7) | - (-) | - (-) | - (-) | 59 (7) | 1 |
| | 得得・とくとく | 57 (45) | - (-) | 4 (-) | 2 (2) | 59 (43) | 4 |
| 井・定食・ その他 | かつや | 51 (17) | - (-) | 1 (1) | - (-) | 52 (18) | 5 |
| | 天井・天ぷら本舗 さん天 | 34 (1) | - (-) | 1 (-) | - (-) | 35 (1) | 1 |
| | 定食屋 宮本むなし | 24 (-) | - (-) | - (-) | - (-) | 24 (-) | - |
| | からやま | 11 (-) | - (-) | 1 (-) | - (-) | 12 (-) | 2 |
| | 玉子焼・お出汁ひまわり | 8 (-) | - (-) | 1 (-) | 1 (-) | 8 (-) | 2 |
| | ピフテキ牛ノ福（レストラン） | 4 (-) | - (-) | 1 (-) | - (-) | 5 (-) | 3 |
| | M&S FC事業（※3） | 32 (1) | - (-) | 5 (-) | 2 (-) | 35 (1) | 6 |
| | その他 | 12 (-) | - (-) | 1 (-) | 1 (-) | 12 (-) | 1 |
| レストラン店舗数（海外） | | 24 (23) | - (-) | 10 (10) | 11 (10) | 23 (23) | 8 |
| 海外 | 海外店舗 | 24 (23) | - (-) | 10 (10) | 11 (10) | 23 (23) | 8 |
| 中食店舗数 | | 162 (151) | - (-) | 13 (12) | 32 (32) | 143 (131) | 31 |
| 中食 | 鶏笑 | 148 (148) | - (-) | 13 (12) | 30 (30) | 131 (130) | 31 |
| | 宅配寿司業態 | 11 (3) | - (-) | - (-) | 2 (2) | 9 (1) | - |
| | ピフテキ牛ノ福（中食） | 3 (-) | - (-) | - (-) | - (-) | 3 (-) | - |
| グループ 店舗数 | グループ計 | 780 (245) | 6 (-) | 45 (23) | 51 (44) | 780 (224) | 75 |
| | グループ計（直営のみ） | 535 (-) | 6 (-) | 22 (-) | 7 (-) | 556 (-) | 34 |

()内はFC・のれん分け及び合併事業店舗数

- ※1「アミノ寿司業態」には、「うまい鮎勘」「うまい鮎勘ゆとろぎ」「うまい鮎勘別館 鮎正」「銀座鮎正」「回転すし まるくに」「北海三陸炭火焼 まるかん」業態を含んでおります。
- ※2「家族亭」業態には「花匂庵」「三宝庵」「家族庵」「蕎麦」「蕎菜」業態を含んでおります。
- ※3「M&S FC事業」は、M&Sフードサービス株式会社が運営する「ポポラマーマ」「ミスタードーナツ」「ドトールコーヒー」「大釜屋」「しんばち食堂」業態の合計店舗数です。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、47,145百万円（前連結会計年度末比1,201百万円の増加）となりました。流動資産は、19,319百万円（前連結会計年度末比1,228百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の増加719百万円、売掛金の増加275百万円、原材料及び貯蔵品の増加118百万円などです。

固定資産は、27,742百万円（前連結会計年度末比1百万円の減少）となりました。これは主に、繰延税金資産の減少838百万円、建物及び構築物（純額）の増加814百万円などです。

流動負債は、12,060百万円（前連結会計年度末比875百万円の増加）となりました。これは主に、未払法人税等の増加250百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加246百万円、買掛金の増加205百万円などです。

固定負債は、16,643百万円（前連結会計年度末比1,094百万円の減少）となりました。これは主に、社債の減少827百万円、繰延税金負債の減少576百万円、固定負債のその他の増加83百万円などです。

純資産は、18,441百万円（前連結会計年度末比1,419百万円の増加）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ719百万円増加し、13,287百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、4,871百万円（前連結会計年度は同3,677百万円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,921百万円、減価償却費2,244百万円、法人税等の支払額672百万円などです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2,759百万円（前連結会計年度は同10,460百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,940百万円、投資有価証券の売却による収入631百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出313百万円などです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、1,397百万円（前連結会計年度は6,978百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入2,000百万円、長期借入金の返済による支出1,785百万円、社債の償還による支出1,087百万円などです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 令和4年3月期 | 令和5年3月期 | 令和6年3月期 | 令和7年3月期 | 令和8年3月期 |
|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 自己資本比率 (%) | 39.7 | 39.9 | 44.0 | 35.9 | 37.8 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 90.4 | 114.1 | 133.8 | 106.2 | 106.8 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年) | 2.7 | 5.5 | 2.8 | 3.5 | 2.5 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 36.6 | 17.4 | 34.4 | 28.0 | 30.9 |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

（注2）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

（注3）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、インバウンド需要の拡大などの影響により、外食需要は底堅く推移することが見込まれるものの、当期の経営成績に影響した各種コスト上昇要因に加え、不安定な国際情勢による為替や景気への影響、消費者の節約志向の高まり等により、引き続き厳しい環境が続くものと見込んでおります。このような環境の中、当社グループは、令和8年3月期を初年度とした5カ年の中期経営計画「SRS VISION 2030」に基づき、さらなる収益性向上と規模拡大を通じて持続的な企業価値向上を目指してまいります。中期経営計画2年目となる次期においては、重点戦略の実現に向け「和食さと」、「にぎり長次郎」、「うまい鮎勘」などにおける新型店舗の出店や新商圈への展開を推進するとともに、既存店においても新メニューの投入や販促施策、改装の実施によりお客様満足のさらなる向上を図り、客数の増加に取り組んでまいります。さらに、DXの推進による全社的な生産性向上にも注力してまいります。

次期の連結業績につきましては、現時点で入手可能な情報と直近の状況を勘案し、中期経営計画に沿った水準で、売上高83,000百万円、営業利益3,200百万円、経常利益3,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,800百万円を計画しております。

(中期経営計画)

| | 令和8年3月期 | 令和9年3月期 | 令和10年3月期 | 令和11年3月期 | 令和12年3月期 |
|------------|---------|---------|----------|----------|----------|
| 売上高 (百万円) | 76,000 | 83,000 | 92,000 | 103,000 | 115,000 |
| 経常利益 (百万円) | 2,800 | 3,000 | 3,600 | 4,700 | 6,000 |
| 店舗数 | 819店舗 | 880店舗 | 970店舗 | 1,080店舗 | 1,180店舗 |
| ROE | 8%超 | 8%超 | 8%超 | 10%超 | 12%超 |

(実績値・業績予想値)

| | 令和8年3月期 (実績) | 令和9年3月期 (業績予想) |
|------------|-----------------|-------------------|
| 売上高 (百万円) | 76,421 | 83,000 |
| 経常利益 (百万円) | 2,994 | 3,000 |
| 店舗数 | 780店舗 | 822店舗 |
| ROE | 9.9% | 9.7% |

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分の基本的な考え方は、企業の成長と株主還元の両立を図るため、原則として連結配当性向20%以上を目安に配当を決定することを基本方針とし、持続的な企業価値向上を目指し業績の状況や今後の成長投資の必要性を踏まえながら柔軟な配当政策を推進することとしております。

今後の事業展開や内部留保等を総合的に勘案した結果、当期の配当につきましては、1株当たり10円00銭の期末配当を実施する予定としております。また次期の配当につきましても、1株当たり10円00銭の期末配当を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び関係会社10社で構成されており、飲食店の経営を主たる事業としております。
 なお、当社グループは外食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。
 当社グループの事業内容及び当社との位置付け、事業の系統図は次のとおりであります。

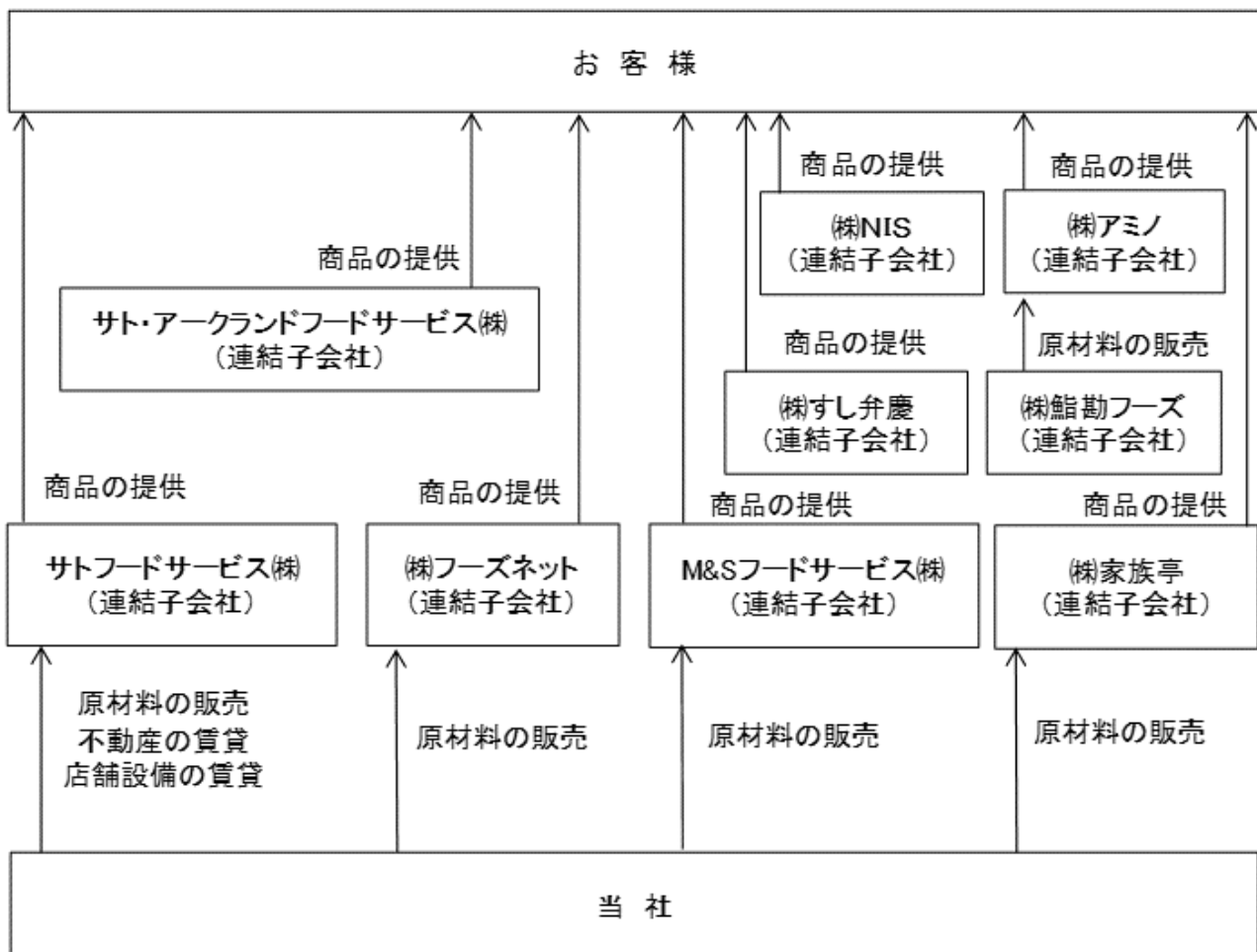
(1) 当社グループの事業内容及び当社との位置付け

〔飲食店の経営〕 サトフードサービス株式会社、株式会社フーズネット、株式会社家族亭、株式会社アミノ、M&Sフードサービス株式会社、株式会社すし弁慶、株式会社NIS及びサト・アークランドフードサービス株式会社は、和食を中心とする飲食店を経営しております。

〔その他〕 株式会社鮪勘フーズは、水産物の加工・販売を主たる事業としております。

※台湾上都餐飲股份有限公司は令和8年4月10日に清算終了しております。

(2) 事業の系統図



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び国内他社の国際会計基準（IFRS）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用時期について検討をすすめていく方針です。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和7年3月31日) | 当連結会計年度 (令和8年3月31日) |
|----------------|------------------------|------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 12,567,643 | 13,287,030 |
| 売掛金 | 3,184,789 | 3,460,740 |
| 商品 | 59,140 | 53,258 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,384,438 | 1,503,120 |
| 1年内回収予定の長期貸付金 | 68,204 | 69,292 |
| その他 | 826,898 | 946,349 |
| 貸倒引当金 | △600 | △429 |
| 流動資産合計 | 18,090,516 | 19,319,362 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 25,506,497 | 27,472,351 |
| 減価償却累計額 | △20,218,180 | △21,369,207 |
| 建物及び構築物 (純額) | 5,288,316 | 6,103,143 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,178,064 | 1,363,233 |
| 減価償却累計額 | △945,778 | △1,063,593 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 232,285 | 299,639 |
| 土地 | 3,329,650 | 3,438,760 |
| リース資産 | 1,996,644 | 2,118,127 |
| 減価償却累計額 | △1,414,122 | △1,535,615 |
| リース資産 (純額) | 582,522 | 582,512 |
| 建設仮勘定 | 132,276 | 167,303 |
| その他 | 8,009,995 | 9,232,822 |
| 減価償却累計額 | △6,490,207 | △7,488,945 |
| その他 (純額) | 1,519,787 | 1,743,877 |
| 有形固定資産合計 | 11,084,839 | 12,335,237 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 5,318,844 | 5,387,205 |
| 商標権 | 2,590,680 | 2,440,243 |
| その他 | 529,699 | 309,788 |
| 無形固定資産合計 | 8,439,224 | 8,137,237 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,188,514 | 900,569 |
| 長期貸付金 | 590,286 | 607,068 |
| 差入保証金 | 4,246,627 | 4,369,558 |
| 繰延税金資産 | 1,585,370 | 746,753 |
| その他 | 612,212 | 654,913 |
| 貸倒引当金 | △3,267 | △8,996 |
| 投資その他の資産合計 | 8,219,745 | 7,269,867 |
| 固定資産合計 | 27,743,808 | 27,742,342 |
| 繰延資産 | 109,725 | 83,918 |
| 資産合計 | 45,944,050 | 47,145,623 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和7年3月31日) | 当連結会計年度 (令和8年3月31日) |
|---------------|------------------------|------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,142,550 | 2,348,377 |
| 1年内償還予定の社債 | 1,087,500 | 1,147,500 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,620,700 | 1,867,683 |
| リース債務 | 194,133 | 128,940 |
| 未払金 | 3,348,440 | 3,418,677 |
| 未払法人税等 | 402,213 | 652,310 |
| 賞与引当金 | 598,810 | 606,641 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 1,463 | 1,575 |
| その他 | 1,788,656 | 1,888,675 |
| 流動負債合計 | 11,184,467 | 12,060,380 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 8,511,250 | 7,683,750 |
| 長期借入金 | 5,441,328 | 5,513,111 |
| リース債務 | 929,005 | 920,444 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 85,305 | 85,305 |
| 繰延税金負債 | 695,664 | 119,419 |
| 役員退職慰労引当金 | 214,593 | 228,203 |
| 役員株式給付引当金 | 56,670 | 68,590 |
| 退職給付に係る負債 | 132,465 | 196,835 |
| 資産除去債務 | 1,435,986 | 1,509,554 |
| その他 | 235,628 | 318,638 |
| 固定負債合計 | 17,737,898 | 16,643,852 |
| 負債合計 | 28,922,366 | 28,704,232 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,077,683 | 11,077,683 |
| 資本剰余金 | 4,481,953 | 4,482,172 |
| 利益剰余金 | 1,322,637 | 2,706,295 |
| 自己株式 | △119,707 | △116,715 |
| 株主資本合計 | 16,762,566 | 18,149,436 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 633,815 | 485,695 |
| 繰延ヘッジ損益 | 14,915 | 120,548 |
| 土地再評価差額金 | △926,256 | △926,256 |
| 為替換算調整勘定 | 9,396 | 9,583 |
| その他の包括利益累計額合計 | △268,127 | △310,428 |
| 新株予約権 | 3,986 | 3,986 |
| 非支配株主持分 | 523,259 | 598,396 |
| 純資産合計 | 17,021,684 | 18,441,390 |
| 負債純資産合計 | 45,944,050 | 47,145,623 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日) | 当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 67,478,441 | 76,421,955 |
| 売上原価 | 22,914,978 | 26,290,091 |
| 売上総利益 | 44,563,463 | 50,131,863 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 317,840 | 369,960 |
| 役員株式給付引当金繰入額 | 16,750 | 15,027 |
| 給料及び手当 | 19,199,682 | 21,956,981 |
| 従業員賞与 | 414,088 | 444,896 |
| 賞与引当金繰入額 | 583,263 | 661,397 |
| 福利厚生費 | 2,081,278 | 2,488,143 |
| 退職給付費用 | 194,043 | 229,894 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 6,805 | 13,610 |
| 水道光熱費 | 2,564,990 | 2,586,387 |
| 消耗品費 | 1,780,698 | 1,885,206 |
| 賃借料 | 5,941,331 | 6,353,015 |
| 修繕費 | 1,187,722 | 1,132,465 |
| 減価償却費 | 1,946,565 | 2,231,743 |
| 雑費 | 5,339,003 | 6,244,784 |
| のれん償却額 | 310,595 | 467,070 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 41,884,658 | 47,080,584 |
| 営業利益 | 2,678,804 | 3,051,279 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7,499 | 9,038 |
| 受取配当金 | 29,005 | 43,356 |
| 受取家賃 | 46,876 | 46,851 |
| 為替差益 | 872 | 30,240 |
| 雑収入 | 59,913 | 102,123 |
| 営業外収益合計 | 144,167 | 231,610 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 131,442 | 157,900 |
| 不動産賃貸費用 | 29,470 | 29,604 |
| 雑損失 | 122,878 | 101,215 |
| 営業外費用合計 | 283,792 | 288,720 |
| 経常利益 | 2,539,179 | 2,994,168 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,496 | 497 |
| 投資有価証券売却益 | — | 538,486 |
| 受取補償金 | — | 30,000 |
| 特別利益合計 | 2,496 | 568,984 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 25,946 | 15,774 |
| 減損損失 | 765,477 | 612,623 |
| 賃貸借契約解約損 | — | 10,612 |
| 店舗閉鎖損失 | 8,079 | 641 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 1,463 | 1,575 |
| 商標関係解決金 | 127,500 | — |
| 特別損失合計 | 928,466 | 641,226 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,613,209 | 2,921,926 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 539,294 | 886,001 |
| 法人税等調整額 | 47,972 | 266,105 |
| 法人税等合計 | 587,267 | 1,152,107 |
| 当期純利益 | 1,025,941 | 1,769,819 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 100,139 | 75,136 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 925,802 | 1,694,682 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日) | 当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,025,941 | 1,769,819 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 139,080 | △148,120 |
| 繰延ヘッジ損益 | 6,907 | 105,632 |
| 土地再評価差額金 | △2,358 | — |
| 為替換算調整勘定 | 37 | 186 |
| その他の包括利益合計 | 143,667 | △42,300 |
| 包括利益 | 1,169,608 | 1,727,518 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,069,469 | 1,652,381 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 100,139 | 75,136 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|------------|-----------|-----------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 11,077,683 | 4,481,953 | 707,858 | △119,707 | 16,147,788 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △311,023 | | △311,023 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 925,802 | | 925,802 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 614,778 | — | 614,778 |
| 当期末残高 | 11,077,683 | 4,481,953 | 1,322,637 | △119,707 | 16,762,566 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | |
|-------------------------|------------------|-------------|--------------|--------------|-------------------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 土地再評価 差額金 | 為替換算 調整勘定 | その他の包括 利益累計額合計 |
| 当期首残高 | 494,735 | 8,008 | △923,897 | 9,359 | △411,795 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 139,080 | 6,907 | △2,358 | 37 | 143,667 |
| 当期変動額合計 | 139,080 | 6,907 | △2,358 | 37 | 143,667 |
| 当期末残高 | 633,815 | 14,915 | △926,256 | 9,396 | △268,127 |

| | 新株予約権 | 非支配 株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|-------|-------------|------------|
| 当期首残高 | — | 423,120 | 16,159,113 |
| 当期変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △311,023 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 925,802 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 3,986 | 100,139 | 247,792 |
| 当期変動額合計 | 3,986 | 100,139 | 862,570 |
| 当期末残高 | 3,986 | 523,259 | 17,021,684 |

当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|--------------------------|------------|-----------|-----------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 11,077,683 | 4,481,953 | 1,322,637 | △119,707 | 16,762,566 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △311,023 | | △311,023 |
| 自己株式の取得 | | | | △60 | △60 |
| 自己株式の処分 | | 218 | | 3,053 | 3,271 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 1,694,682 | | 1,694,682 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | 218 | 1,383,658 | 2,992 | 1,386,869 |
| 当期末残高 | 11,077,683 | 4,482,172 | 2,706,295 | △116,715 | 18,149,436 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | |
|--------------------------|------------------|-------------|--------------|--------------|-------------------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 土地再評価 差額金 | 為替換算 調整勘定 | その他の包括 利益累計額合計 |
| 当期首残高 | 633,815 | 14,915 | △926,256 | 9,396 | △268,127 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | △148,120 | 105,632 | — | 186 | △42,300 |
| 当期変動額合計 | △148,120 | 105,632 | — | 186 | △42,300 |
| 当期末残高 | 485,695 | 120,548 | △926,256 | 9,583 | △310,428 |

| | 新株予約権 | 非支配 株主持分 | 純資産合計 |
|--------------------------|-------|-------------|------------|
| 当期首残高 | 3,986 | 523,259 | 17,021,684 |
| 当期変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △311,023 |
| 自己株式の取得 | | | △60 |
| 自己株式の処分 | | | 3,271 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 1,694,682 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | — | 75,136 | 32,835 |
| 当期変動額合計 | — | 75,136 | 1,419,705 |
| 当期末残高 | 3,986 | 598,396 | 18,441,390 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 | | 当連結会計年度 | |
|--------------------------|---------|------------------------|---------|------------------------|
| | (自 至 | 令和6年4月1日 令和7年3月31日) | (自 至 | 令和7年4月1日 令和8年3月31日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 税金等調整前当期純利益 | | 1,613,209 | | 2,921,926 |
| 減価償却費 | | 1,956,290 | | 2,244,640 |
| のれん償却額 | | 310,595 | | 467,070 |
| 減損損失 | | 765,477 | | 612,623 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | | — | | △538,486 |
| 賃貸借契約解約損 | | — | | 10,000 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | | △69,739 | | △19,076 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | | △3,097 | | 5,558 |
| 店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少) | | △4,810 | | 111 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | | 3,280 | | 14,210 |
| 受取利息及び受取配当金 | | △36,504 | | △52,394 |
| 支払利息 | | 131,442 | | 157,900 |
| 受取補償金 | | — | | △30,000 |
| 固定資産売却益 | | △2,496 | | △497 |
| 固定資産除却損 | | 25,946 | | 15,774 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | | △257,784 | | △241,250 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | | △104,857 | | △97,393 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | | 27,190 | | △72,362 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | | 124,985 | | 126,863 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | | 160,278 | | 5,371 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | | △51,519 | | △8,287 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | | △535 | | 535 |
| その他 | | △58,785 | | 79,573 |
| 小計 | | 4,528,567 | | 5,602,411 |
| 利息及び配当金の受取額 | | 29,664 | | 45,364 |
| 利息の支払額 | | △130,699 | | △156,931 |
| 補償金の受取額 | | — | | 30,000 |
| 法人税等の支払額 | | △755,874 | | △672,049 |
| 法人税等の還付額 | | 6,244 | | 23,051 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 3,677,901 | | 4,871,847 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 定期預金の払戻による収入 | | — | | 156,918 |
| 有形固定資産の取得による支出 | | △2,194,011 | | △2,940,504 |
| 有形固定資産の売却による収入 | | 2,496 | | 497 |
| 無形固定資産の取得による支出 | | △117,179 | | △100,103 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | | △8,126,005 | | △313,764 |
| 資産除去債務の履行による支出 | | △28,129 | | △29,600 |
| 差入保証金の差入による支出 | | △69,518 | | △167,068 |
| 差入保証金の回収による収入 | | 51,429 | | 33,076 |
| 建設協力金の支払による支出 | | △30,000 | | △79,980 |
| 建設協力金の回収による収入 | | 73,177 | | 76,818 |
| 投資有価証券の売却による収入 | | — | | 631,266 |
| その他 | | △22,788 | | △26,567 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | △10,460,529 | | △2,759,010 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 | | 当連結会計年度 | |
|-----------------------------|---------|------------------------|---------|------------------------|
| | (自 至 | 令和6年4月1日 令和7年3月31日) | (自 至 | 令和7年4月1日 令和8年3月31日) |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 短期借入金の返済による支出 | | — | | △20,000 |
| 長期借入れによる収入 | | 3,500,000 | | 2,000,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | | △1,413,956 | | △1,785,634 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | | △187,036 | | △194,694 |
| 社債の発行による収入 | | 6,453,321 | | — |
| 社債の償還による支出 | | △1,066,250 | | △1,087,500 |
| 新株予約権の発行による収入 | | 3,428 | | — |
| 配当金の支払額 | | △311,023 | | △311,023 |
| その他 | | — | | 1,164 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | 6,978,482 | | △1,397,689 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | 235 | | 4,238 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | | 196,089 | | 719,386 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | | 12,371,553 | | 12,567,643 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | | 12,567,643 | | 13,287,030 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

連結の範囲の重要な変更

当連結会計年度において、株式会社すし弁慶の全株式を取得し子会社化したため、連結の範囲に含めております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)及び当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)及び当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)及び当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)及び当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)及び当連結会計年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日) | 当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 (円) | 398.89 | 431.37 |
| 1株当たり当期純利益 (円) | 22.39 | 40.98 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 20.65 | 36.82 |

(注) 1. 役員株式給付信託の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 118,700株、当連結会計年度 115,665株)。

また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 118,700株、当連結会計年度 117,360株)。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (令和7年3月31日) | 当連結会計年度 (令和8年3月31日) |
|---------------------------------|------------------------|------------------------|
| 純資産の部の合計額 (千円) | 17,021,684 | 18,441,390 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 (千円) | 527,245 | 602,382 |
| (うち 新株予約権 (千円)) | (3,986) | (3,986) |
| (うち 非支配株主持分 (千円)) | (523,259) | (598,396) |
| 普通株式に係る期末の純資産額 (千円) | 16,494,438 | 17,839,007 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株) | 41,351,141 | 41,354,126 |

3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日) | 当連結会計年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 925,802 | 1,694,682 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 925,802 | 1,694,682 |
| 普通株式の期中平均株式数 (株) | 41,351,141 | 41,352,466 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円) | — | — |
| 普通株式増加数 (株) | 3,478,535 | 4,673,832 |
| (うち転換社債型新株予約権付社債 (株)) | (3,332,846) | (4,413,000) |
| (うち新株予約権 (株)) | (145,689) | (260,832) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。